

# 原発の電気が一番安いと言われる理由

## 原発のコストや総括原価方式のからくりを知ろう

### 学習会

4月28日 福岡市  
参加：294人  
主催：グリーンコープ共同体  
一般社団法人グリーン・市民電力



グリーンコープは、原発のない社会の実現に向けて、自然エネルギーによる発電所建設と電気の小売り事業を進めています。その中で、電力や原発の世界にある様々な問題が見えてきました。

- ・ 原発のコストを「総括原価方式」により電気料金として国民が負担している
- ・ 電気料金の3分の1を占めるとされる「託送料金」にも原発の費用が含まれているのではないかと

などです。これらは、原発フリーの電気を供給するグリーンコープにとっても大きな問題です。

多くの問題をはらむ原発のコストや電気料金のしくみを知るため、経済学が専門の大島堅一さんを講師に招き、学習会を開催しました。

冒頭の挨拶で、共同体代表理事の熊野千恵美さんは、「このような問題を見逃しては、脱原発運動を進めることができません。講演を聞いて、子どもたちの未来のために私たちに何ができるのか、一緒に考えていきましょう」と、力強く訴えました。

学習会の要旨を伝えます。

# 共生の時代

みどりの地球を  
みどりのままで

2017 6月

■発行：グリーンコープ共同体理事会  
■編集：共生の時代・編集部  
■〒812-8561  
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号  
博多大博通ビルディング3階  
TEL 092 (481) 7923  
FAX 092 (481) 7876  
http://www.greencoop.or.jp/

## 電力自由化と原発、エネルギー

東京電力福島第一原発の事故から6年が経った現在、経済産業省の試算によると事故コストは20兆円以上と見込まれている。

### 原発事故のコストは青天井

原発は運転終了後も廃炉や放射性廃棄物処分の経費が超長期に亘り嵩んでいく。さらに事故が起きると、その費用は莫大なものになる。

政府や大手電力会社は「原発の電気は安い」と言う。しかしそれは、燃料費など発電コストだけを比較してのこと。原発には非常に特殊な保護政策があり、実際には、莫大な建設費や立地交付金、事故対策費など政策費と呼ばれるコストを含めると、燃料費の高い火力発電よりも原発の方が高くなる(図1)。

### 原発の電気は高い

政府や大手電力会社は「原発の電気は安い」と言う。しかしそれは、燃料費など発電コストだけを比較してのこと。原発には非常に特殊な保護政策があり、実際には、莫大な建設費や立地交付金、事故対策費など政策費と呼ばれるコストを含めると、燃料費の高い火力発電よりも原発の方が高くなる(図1)。



講師

大島 堅一さん

龍谷大学政策学部教授。専門は環境経済学、環境・エネルギー政策論。2011年の福島第一原発事故後、経済産業省総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員ほかを務める。最近では再生可能エネルギーの普及政策に力を注いでいる。

さらに大きな負担を国民が強いられることになる。

世界的に環境問題の費用は「汚染者負担原則」が貫かれている。国の負担とすると事業者が汚染対策をしなくなり、汚染が起きた際に国民の負担となってしまうからだ。その原則によれば、福島第一原発事故のコストは当然東京電力が支払うことになる。

しかし、原発だけは例外で、福島第一原発の事故にはより厳しい安全対策が必要になったことで、再稼働時の原価コストはこれまで以上に高くなる。また、核燃料サイクルの中の高速増殖炉、核燃料再処理工場は、兆単位の資金を投入してきたにもかかわらず泥沼化。国は原発を再稼働し核燃料サイクルを継続する意向だが、さらに大きな負担を国民が強いられることになる。

世界的に環境問題の費用は「汚染者負担原則」が貫かれている。国の負担とすると事業者が汚染対策をしなくなり、汚染が起きた際に国民の負担となってしまうからだ。その原則によれば、福島第一原発事故のコストは当然東京電力が支払うことになる。

1970~2010年度の発電所コスト (円/kWh) 図1

	発電コスト	政策経費	事故コスト	合計
原子力	8.5	1.7	3.1	13.3
火力	9.9	0.0	-	9.9
水力	3.9	0.0	-	3.9

### 第一段階の原発事故費用の負担の仕組み (電気料金・税による国民負担)

種類	負担方法	仕組み
損害賠償費用	損害賠償	一般負担金【電力消費者負担】 支援機構法、一般電気事業者供給約款料金算定規則
	賠償対応費用	電気料金への転嫁【電力消費者負担】 一般電気事業者供給約款料金算定規則の運用
原状回復費用	除染費用	支援機構保有の株式売却益【国から求償すべき費用を穴埋めし東電の負担を軽減】 支援機構法、福島復興指針
	中間貯蔵施設	国費投入【国民負担】 支援機構法第68条、福島復興指針
事故収束・廃止費用	経常費用の電気料金への転嫁【電力消費者負担】	一般電気事業者供給約款料金算定規則の運用

第一段階：電力自由化前 第二段階：電力自由化後

## Contents

学習会 電力自由化と原発、エネルギー	2
「水俣病展2017」 キックオフ講演会報告	3
2017年度グリーンコープ 「産直」「商品」学習会	4-5
グリーンコープ 飼料用米協議会	6
グリーンコープの輪・和・環 グリーンコープ生協ととり 手塚 智子さん	7

別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

### チェック!

グリーンコープでんきの契約件数  
グリーンコープの各県生協の取り組みにより、これまでにエリア全体で3,251件の契約を達成しています(5月15日現在)。

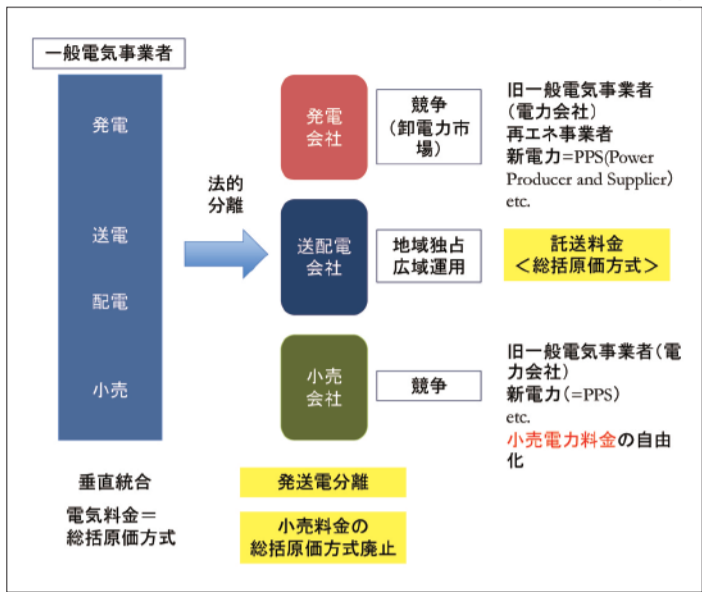
脱原発社会の実現のために  
もっともっと参加を  
呼びかけて  
いこう!



2面につづく

発送電分離の考え方

図3



これまで、電気料金は「総括原価方式」により全ての原価と保障された利益を合わせて設定されていた。この料金体系は一般の企業ではあり得ないもの。原発を持つ電力会社は、いくら原価がかかっても電気料金として徴収できるこのシステム

しかし、託送料金は本来、送配電に関する費用を回収するものである。また、託送料金は税と違い料率・用途ともに国会

電力自由化によって変わる仕組み

福島第一原発の事故以前は、電力供給を安定させ経済的にも利があるとの考えから、大手電力会社が電力の小売りを独占してきた(特別高圧と高圧電力を除く)。しかし原発事故が電力システム改革を進ませるきっかけとなり、2016年4月に電力の小売りが全面的に自由化された。伴って、2020年4月を目処に「総括原価方式」による電気料金の撤廃、発送電の分離が行われることになった。

発電と小売の料金は自由競争となるが、託送料金だけは地域や発電の種類により差をつけられない。「総括原価方式」が残ることになっている。国や大手電力会社は、原発事故の損害賠償費用と一般の原発の廃炉費用を託送料金に転嫁し、原発の電気を使用しない新電力事業者からも回収しようとしている。

第二段階の原発コストの国民転嫁策(新提案)

図4

費用	負担方法
福島原発事故費用	①「管理型積立金制度」を創設 ②東電の送電部門の超過利潤の一部をあてる。
損害賠償費用	一般負担金部分の「過去分」を全消費者から回収(託送料金)
一般廃炉費用	「計画外廃炉」の残存簿価分 解体引当金の引当期間短縮にともなう費用 上振れ分
	託送料金で回収 託送料金で回収 個別の事情も含めて上振れ分を引当可能に。

※中間貯蔵施設(国費)、除染(株式売却益)の枠組みはそのまま。(1面・図2参照)

の審議の対象とならず透明性もない。託送料金や原発事故の費用負担については国会の場で議論すべきであり、託送料金の名目で原発のコストを国民に押し付けることは許されない。

賠償費用の原資の一部は「過去分」として託送料金に含めて国民から回収しようとしている。「過去分」とは、万一の事故

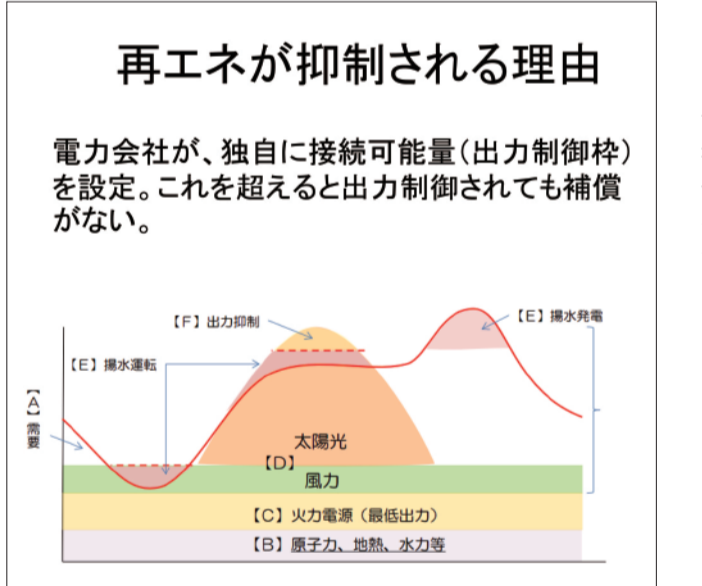
電力自由化後も原発事故の費用負担はやはり国民に

電力自由化後の東京電力の事故費用負担について国と有識者で検討された案では、東京電力が16兆円という費用の大部分を負担するというものになっている。しかし実際は、賠償・除染・中間貯蔵についての費用は国が負担し、東京電力が負担するのは事故を起こした原発の廃炉費用のみ(図4)。

この案がこのまま国会で承認されると、法制化されてしまうと、電力自由化後も、原発事故コストを負担するのは国民ということになるのだ。

再エネが抑制される理由

図5



ドイツなどのエネルギー先進国では、再生可能エネルギーを優先的に利用するため、電力需要が少ない時は再生可能エ

しかし、どの世論調査を見ても、原発再稼働には反対意見が多数。再生可能エネルギーの事業者も急速に増えており、今後経済的にもパワーを持つことになるだろう。

原発延命策が再エネの拡大を阻害

日本では、「ベースロード電源」という考え方に基づき、原子力を優先的に利用することになっている。太陽光や風力発電は優先順位が低く、電力消費の多い時間帯しか使われない(図5)。

また、送電線の利用は容量に限りがあるが先着優先というルールがある。そのため、稼働していない原子力の電気の容量が確保され、後で参入した太陽光や風力発電が入る余地は少ない。送電線の権利を握る大手電力会社は独自に接続可能量を設定しており、特に太陽光発電は燃料費がかからず経済的であるにも関わらず、出力抑制せざるを得ない。

チェルノブイリ医療支援の募金にご協力ありがとうございます

図6

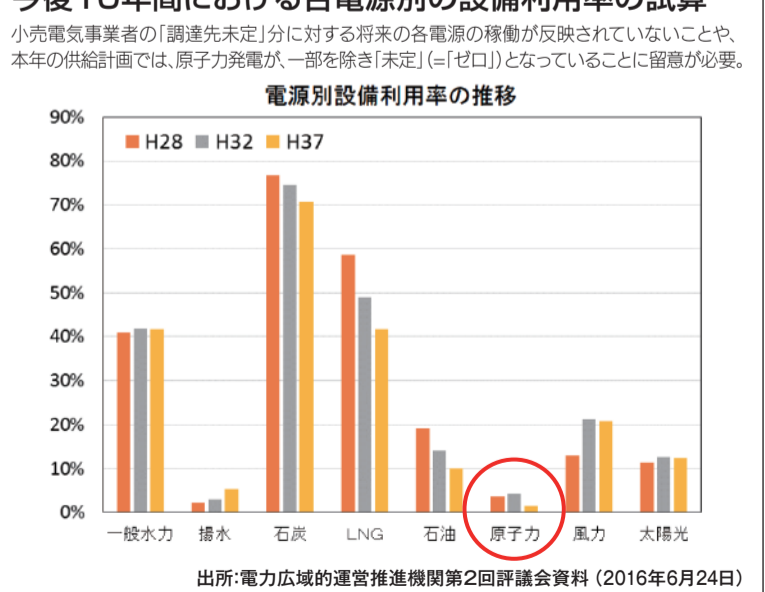
4月の募金呼びかけに計1,870件、6,118,000円の募金がありました。

**募金の御礼**

グリーンコープ会員の皆さまより、多くの募金をお寄せいただいたことに対し、心より深く御礼申し上げます。

チェルノブイリ原発事故から31年が過ぎましたが、医療支援を続ける中で感じるのは「まだ」31年ということ。事故当時の子供たちは30代になり、結婚や出産、子育て、また加齢によるがん発症リスクの高まりという状況にあります。現在私たちNPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク理事長 寺嶋 悠

今後10年間における各電源別の設備利用率の試算



# 今秋 グリーンコープは熊本で「水俣病展2017」を主催します

開催期間：2017年11月16日(木)～12月10日(日)

会場：熊本県立美術館 分館全館



水俣湾を望む風景(2015年10月撮影)

## 4月22日 ——水俣展サポーター会議キックオフ講演会——

※1 水俣病はグリーンコープ運動の原点の一つとなった社会問題です。「水俣病展2017」は現地グリーンコープ生協くまもとが主体となり、グリーンコープ全体で、東京のNPO法人水俣フォーラムとともに取り組みます。

※2 4月22日、熊本市で行われた水俣展サポーター会議キックオフ講演会(以下、キックオフ講演会)のようすについて報告します。

※3 水俣展サポーター会議は、水俣展の開催に向けて、主催者と地元のサポーター(協力者)が準備をすすめていくための会議。

### ※1 水俣病

国際的に有名な環境汚染事件。日本の四大公害病(水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそく)の一つ。熊本県水俣市のチッソ(株)という化学メーカーの工場排水に含まれていたメチル水銀の経口中毒による中枢神経疾患。水俣湾の魚介類が汚染され、知らずに食べた人々が中枢神経を冒され、劇症・急性症状で亡くなっていった。最初に発生が確認された1956年当時、患者は100人以下と見られていたが、その後、胎児性水俣病も確認されて、現在も多くの被害者が慢性症状に苦しんでいる。現在被害者は推計20万人とも言われ、未だに解決していない。新潟水俣病をはじめ、水俣病の経験が活かされることなく世界各地でも同様の公害が発生し続けている。

### ※2 水俣展

社会に水俣病を問うために、水俣病に関する膨大な映像や資料を用いて1996年から日本各地(24カ所)で開催している展覧会。今回は、2001年の水俣市に続いて熊本県では2度目の開催となる。名称を「水俣病展2017」とし、展示をリニューアルし、NPO法人水俣フォーラムとグリーンコープの主催で取り組む。

### ※3 川本輝夫さん

水俣病患者運動のリーダー。水俣病のために精神病院で狂死した父親に何もできなかった無念の思いから、潜在患者の掘り起こしに奔走し、水俣病患者への謝罪と補償を求めて原因企業のチッソと直接交渉し果敢に闘った。「人はみな平等で、人の生命の重さは同じ。人は幸せになるために生まれてきた」という哲学の下、患者の人権回復を求めてチッソの経営陣に「人と人としての対話」を求め続けた。

1956年、原因不明の神経疾患発生が水俣保健所に届けられ、水俣病は公式に確認されました。60年の節目となる2016年、グリーンコープは水俣フォーラムとともに水俣展を開催しようとする準備をすすめていきましたが、4月に発生した熊本地震のためにやむなく延期。地震から1年半となる今秋、改めて「水俣病展2017」を開催することになりました。

「公式確認60年、今だからこそ水俣病から考える」をテーマにしたキックオフ講演会では、多くの人に水俣展の開催を支えるサポーターになっていただくことを呼びかけました。

講演会の冒頭、グリーンコープ生協くまもと理事長の高濱千夏さんは、次のように挨拶しました。「水俣病の健康被害は食べることから始まりました。毎日のように食べていた魚が原因だと知った時のお母さん方の気持ちや痛みを思うと、同じ母親として胸が痛みます。本日の講演会や秋に開催する水俣展で感じたことを日々の暮らしの中に結びつけ、社会の在り方や自分の生き方を考える機会にしたいと考えます」。

### 生き方を見直す機会に

講演会では、水俣病患者家族の上野真実子さん、経済評論家の佐高信さん、ニュースキャスターの小宮悦子さんがそれぞれの立場から水俣展への参加を呼びかけました。

## 人間らしさを回復するために闘い続けた父の生き方が、多くの人たちを勇気づけている



上野 真実子さん  
水俣市生まれ、小学校教員。患者運動のリーダーだった。\*3川本輝夫さんの長女

父は自身の父(祖父)に当たり前の死を迎えさせてあげられなかった働いと苦悩から、苦しむ患者さんたちのために走り続けた。

大好きだった父は、患者運動のリーダーとして加害企業チッソに補償を求めた自主交渉の際に、傷害罪で逮捕された。周囲から「過激派」「金の亡者」とレッテルを貼られ、バッシングを受け、人格を否定された。正義を貫く父の姿と、周囲の目、起きる状況に翻弄される中で、幼いながらも自分の中にせめぎ合いがあった。懸命に闘う父と、父を理解し支える母の思いを受け止め、子どもらしい心をおさえつけて踏ん張って生きてきた。

水俣病には、水俣の人が患者を差別する「内なる差別」と、水俣の外の人が水俣を差別する「外なる差別」がある。私自身も自己差別をして自身を引き裂かれる思いをした。その差別構造を大人になって改めて考えるようになった。申請する患者さんに「何も恥ずかしいことはない」と語りかけた父。患者さんの人権を守りたい一心で行動した父の生き方は、今も人権問題に苦しむ人たちの力づけ、勇気を与えている。水俣病闘争は、これからは生きる人々の道標になると思う。

小学校の教員になり、子どもたちに水俣病について伝える立場になって、自身の子育てを通して、ようやく自分の言葉で語れるようになった。いろいろな問題に関心を持って知る、当事者の思いに触れることが、差別的な問題を越えていくことに繋がる。たくさんの子どもたちを連れて水俣展に参加したい。

## 水俣病闘争は人権回復の闘いだっただった



佐高 信さん  
山形県生まれ、経済評論家。水俣病に関する著書もある

国も県も、その時代の人々も、チッソが製造する便利で快適なものを求めていた。そういう構造の中で、チッソという一企業が莫大な富を得て、工場排水を水俣湾に流し続けた。そのことを国も世論も追認していた。やはり公の害なのだと思う。そして、その責任もあいまいにしてしまった。犠牲になったのは、弱い立場の人々。そんな理不尽に「同じ人間としてどう

## 実際に足を運んで感じてほしい



小宮 悦子さん  
ニュースキャスター、テレビ朝日ニュースステーションのサブキャスターを務め、その後フリーに。大学の客員教授も務める

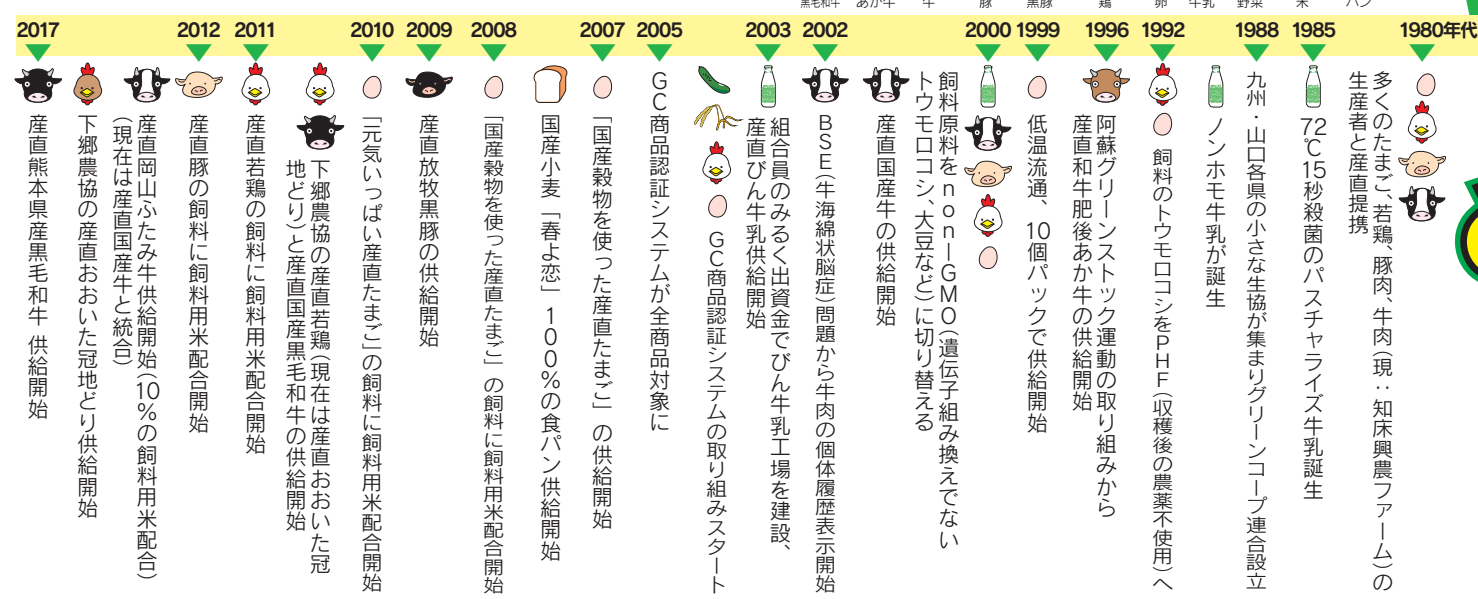
今、世界は不寛容に満ちている。自分だけがよければいい。自分の考えと違う人をバッシングする。人間の本性は乗り越えることができないのかと感じる。

一昨年初めて水俣に行った。汚染された魚は、人々の生きる糧、生命の支えだった。水俣病は、生命の支えを、健康な体を、人々の暮らしを、人間関係を奪った。そのことをダイレクトに感じた。水俣展を見て、できれば水俣に足を運んで、素晴らしい自然を見て、直接話を聞いて、カラダで知ることが重要だと思う。

## 〈お知らせ〉

現在、サポーター会議と主催者会議で、今回の「水俣病展2017」のキャッチコピーと写真(ポスターとチラシに使う)を丁寧に検討しており、6月中には決定します。それにあわせて、チケット価格も決定し、ボランティア養成講座を開始します。グリーンコープの組合員対象の養成講座も実施する予定です。

### グリーンコープの食べものへの取り組み



# グリーンコープの商品は安心・安全って言うけど、どうしてそう言えるの？どこが他と違うの？

4月11・12日に開催された「産直」「商品」学習会の内容から、グリーンコープの食べものの「確かさ」にせまってみました！

## 2017年度 グリーンコープ「産直」「商品」学習会

主催：グリーンコープ共同商品おすすめ委員会  
4月11日 福岡市 121人 / 4月12日 岡山市 65人

すべての商品について組合員が原料や製法を確認しています。  
このマークがオリジナル商品の目印  
※グリーンコープの基準を満たした内容のマークもあつちます

そのような状況に「子どもたちに安心・安全なものを食べさせたい」と願う母親たちがグリーンコープの前身生協に集い、組合員の思いに添えてくれる生産者やメーカーと出会い直接取引を始めました。組合員はできるだけ農薬や添加物を減らし、本来のおいしさを生かした食べものとなるよう生産者やメーカーと話し合い、協力しながら独自の商品を生みだしました。

1970年代の高度経済成長期、大量生産・大量販売が重視され、食品の生産も安全性より経済効率が優先されるようになってきました。保存性や見た目をよくするため、防腐剤や人工着色料などの添加物が大量に使われ、食品公害と呼ばれる事件も起りました。

グリーンコープの商品は「子どもたちの健やかな成長を願う」「お母さんの思い」を力タチにしています

### グリーンコープの商品のこだわり

**商品の残留放射能検査を実施**

福島第一原発の事故を受け、独自に放射能測定室を設けました。商品の残留放射能汚染について自主検査を強化し、情報を公開しています。

放射能検査の基準値	グリーンコープ自主基準値
一般食品	100
牛乳	50
飲料水	10

(単位：ベクレル/kg)

### グリーンコープの商品のこだわり

**容器も安全で環境にやさしく**

食品の容器・包材は、ホルモン溶出の心配がないことを確認しています。商品の品質に適し、安全性に優れた材質を使用しています。環境を守る取り組みとして、繰り返し使えるびんやリサイクルできる食品トレーを採用しています。

### グリーンコープの商品のこだわり

**化学調味料や添加物はできる限り使わない**

一般的に化学調味料や添加物が多量に用いられている加工食品にも、化学調味料や不要な添加物は使わず、素材の味を生かしています。

### グリーンコープの産直の特長

「生産者」と「消費者(組合員)」が直接つながっている関係、「産地直結」です。組合員の願いを理解し協力してくれる生産者と交流し会話をしながら、具体的な栽培や飼育方法を相談し、信頼関係を築いてきました。

- 誰がやっているか明らか
- 生産方法(栽培・飼育)が明らか
- 生産者と組合員との交流ができる
- 生産者の側からみても産地提携を実感できる

グリーンコープは安心して生産が続けられる価格を生産者と協議しながら決めています。

### グリーンコープの産直の特長

「赤とんぼ米」と名前がついたお米が産直米です。赤とんぼが群れ飛ぶ水田など、豊かな自然を守りたいという願いを込めて名付けました。農薬の使用を減らした栽培をしています。

●生産奨励金で安心・安全な米作りを応援しています

米は流通の仕組みで、生産者に直接代金を支払えません。グリーンコープ基準の米を作る生産者を応援するため、商品価格に反映させ、組合員の利用に基づいて直接生産者に生産奨励金を払っています(C栽培米は一部のみ)。

稲作の継続・田んぼの維持が農業を守ることにつながるね!

グリーンコープのお米の農業使用は一般に比べてとても少ない! 「赤とんぼC」でも、慣行栽培の半分の農薬で作られているよ。市販の「特別栽培米」とおおむね同等の栽培基準だよ

### グリーンコープの産直の特長

野菜や果物、たまご・牛乳・肉のほとんどが産直です。加工品の原料についても、できる限り産直または国産を追求しています。

魚介類はできる限り天然のものを取り扱います。

### 安心・安全を追求

商品の設計図である「商品仕様書」は、3,000品目以上、全ての商品の原材料や食品添加物、製造工程、容器包装の情報などをメーカーと確認し、管理しています。

見た目や香りを良くしたり、日持ちさせるための添加物を使用せず、厳選した素材本来の味を生かすことを大切にしているんだよ

グリーンコープの商品は、三次原料まで選んで確認することができるんだ!!

### 加工食品

農畜産物... できる限り産直または国産(不可能な場合はグリーンコープの商品政策や基準に沿った原料を使用) 遺伝子組み換えでない作物を優先して使用

水産品... 基本的に天然のもの(養殖のものには、ホルモン剤や抗生物質を使用しません) 可能な限り国内加工品

必要のない添加物、安全性に疑問があるものは使用しません。(使用する場合は、必要性と安全性を考慮の上、情報を開示) 一次原料だけでなく、二次原料、三次原料についても同様(二次・三次原料については、グリーンコープの基準で設計が困難な場合は状況に応じ個別に判断)

数々の原料

### 牛乳

私たちの産直びん牛乳

熊本県菊池地域農協 約20戸の生産者

グリーンコープの産直びん牛乳は、「より自然に近い、ほんものの牛乳が欲しい」という組合員の願いに、生産者が努力で応え、メーカーの技術を駆使し、一歩ずつ進めて完成した理想の牛乳です。

72℃15秒のパスチャライズ殺菌

だからできる

品質の高い生乳は、生乳中の細菌数が少ない!

環境にやさしいリユースびん

母牛の飼料はすべてnon-GMO(遺伝子組み換えでない)

牛乳やたまごは、休みなく毎日生産されているよ。予約して利用することで生産者も安心して生産できるんだ

### 畜産

グリーンコープの産直畜産物の特長

安い輸入畜産物が増える中、グリーンコープは国内の畜産業を守り、安心・安全な畜産物を確保するため、産直にこだわっています。

●飼料にこだわる

主飼料の一つであるトウモロコシはnon-GMO PHF(産直と牛肥後あか牛、産直熊本県産黒毛和牛を除く)

飼育期間に与える主な飼料(トウモロコシや大豆粕等)は全てnon-GMO、トウモロコシはPHF

ヒナから飼育期間に与える飼料は全てnon-GMO、トウモロコシはPHF

たまごを産む期間に与える飼料は全てnon-GMO、トウモロコシはPHF

※1 遺伝子組み換えでない作物 ※2 収穫後農薬不使用

●飼育方にこだわる

ストレスがたまらないように清潔で広めの豚舎で長期飼育(産直豚は180~210日)

日当たりと風通しの良い開放型平飼い鶏舎で飼育期間も長め(60日以上)

日当たりと風通しの良い開放型鶏舎のケージの中でゆったり飼育

●薬剤に頼らない

肥育期間中はモネンシン(抗生物質)を使わない

ホルモン剤不使用

抗生物質、合成抗菌剤などの薬に頼らない

●飼育基準書・計画書を提出しています

一頭(羽)まるごと引き取っています

### 米

産直米の特長

南は鹿児島から北は北海道まで32グループの生産者

「赤とんぼ米」と名前がついたお米が産直米です。赤とんぼが群れ飛ぶ水田など、豊かな自然を守りたいという願いを込めて名付けました。農薬の使用を減らした栽培をしています。

●生産奨励金で安心・安全な米作りを応援しています

米は流通の仕組みで、生産者に直接代金を支払えません。グリーンコープ基準の米を作る生産者を応援するため、商品価格に反映させ、組合員の利用に基づいて直接生産者に生産奨励金を払っています(C栽培米は一部のみ)。

稲作の継続・田んぼの維持が農業を守ることにつながるね!

グリーンコープのお米の農業使用は一般に比べてとても少ない! 「赤とんぼC」でも、慣行栽培の半分の農薬で作られているよ。市販の「特別栽培米」とおおむね同等の栽培基準だよ

### 青果

96グループの生産者

安心・安全な野菜を食べて欲しいから、除草剤や土壌消毒剤を使いません(一部果物を除く)

基本的には化学合成農薬を使わない、または減らして栽培します

作物栽培計画書を提出します

国の基準・グリーンコープの基準に基づき、グリーンコープと生産者が話し合っで決めた生産内容を作物栽培計画書で約束しています

欠配「0」に向けて生産者と一緒に取り組みを進めています!!

猛暑や長雨などで作柄が悪く不足する場合も、代わりに市販品を届けることはしません

時にはやむを得ず「欠配」となることもあります。注文品を確実に届けられるように、品目毎に作付け面積の相談など対策について協議を進め取り組んでいます

●組合員の産直青果チェックモニター

組合員からの意見は生産者に届けられ、青果の品質向上に役立てられています。

### 商品生産 製造認証システムに裏打ちされた確かさ

グリーンコープは生産者やメーカーと生産・製造方法について約束を取り交わしています

商品仕様書  
作物栽培計画書  
飼育基準書・計画書

確認・提出  
確認・監査

グリーンコープ  
生産者  
メーカー

商品の内容を  
約束する  
情報公開  
説明責任

グリーンコープとメーカー・生産者は信頼関係で結ばれている。さらに安心・安全を確認するためのシステムなんだ

約束どおりに生産・製造されているかを確認するのが「グリーンコープ商品生産・製造認証システム」。グリーンコープの商品は、認証システムを通していつでも追跡・確認することが可能です。

### 商品生産 製造認証システムに裏打ちされた確かさ

乳房を清潔にするためのタオルを、毎年秋に組合員のみならず集めて送っています!

酪農生産者との交流も重ねています

みんなが注文する1本が酪農生産者の大きな力になるよ。ずっと「産直びん牛乳」を飲み続けられるように、注文をお願いします!

ローズやモモ、バラなどバランスよく利用してくださいね

### 畜産

●飼育基準書・計画書を提出しています

一頭(羽)まるごと引き取っています

●薬剤に頼らない

肥育期間中はモネンシン(抗生物質)を使わない

ホルモン剤不使用

抗生物質、合成抗菌剤などの薬に頼らない

### 赤とんぼ米の栽培基準

生産者とグリーンコープが品種・栽培内容について話し合い、できるだけ化学合成農薬を使わずに、または有機栽培したお米です。

栽培マーク	栽培内容	品名
赤とんぼA	有機栽培(3年以上、化学合成農薬・化学肥料を使わずに栽培)でJAS法による有機の認定を受けた米	赤とんぼA(無農薬栽培)
赤とんぼB	化学合成農薬不使用	赤とんぼB(無農薬栽培)
赤とんぼC	種子消毒には化学合成農薬不使用で、収穫までの化学合成農薬成分は4期以内	赤とんぼC(減農薬栽培)
赤とんぼD	種子消毒から収穫までの化学合成農薬成分は10期以内	赤とんぼD(減農薬栽培)

※○○○の中に、こひかり、胚芽精米などの品名が入ります。産直産地のある地域の慣行栽培の農薬使用回数は14~24期(各産直のホームページより)、赤とんぼは慣行栽培の3分の1~6分の1、赤とんぼCは慣行栽培の半分、赤とんぼDは慣行栽培の半分未満です。

### 野菜・果物の栽培内容とマークの見方

マーク	内容
赤とんぼA	有機栽培(3年以上、化学合成農薬・化学肥料を使わずに栽培)でJAS法による有機の認定を受けた米
赤とんぼB	化学合成農薬不使用
赤とんぼC	種子消毒には化学合成農薬不使用で、収穫までの化学合成農薬成分は4期以内
赤とんぼD	種子消毒から収穫までの化学合成農薬成分は10期以内

生産者とグリーンコープが品種・栽培内容について話し合い、できるだけ化学合成農薬を使わずに、または有機栽培したお米です。

●組合員の産直青果チェックモニター

組合員からの意見は生産者に届けられ、青果の品質向上に役立てられています。

### 野菜・果物の栽培内容とマークの見方

マーク	内容
赤とんぼA	有機栽培(3年以上、化学合成農薬・化学肥料を使わずに栽培)でJAS法による有機の認定を受けた米
赤とんぼB	化学合成農薬不使用
赤とんぼC	種子消毒には化学合成農薬不使用で、収穫までの化学合成農薬成分は4期以内
赤とんぼD	種子消毒から収穫までの化学合成農薬成分は10期以内

生産者とグリーンコープが品種・栽培内容について話し合い、できるだけ化学合成農薬を使わずに、または有機栽培したお米です。

●組合員の産直青果チェックモニター

組合員からの意見は生産者に届けられ、青果の品質向上に役立てられています。

# 飼料用米の栽培を広げることで 日本の農畜産業を守ろう

グリーンコープ  
飼料用米協議会

4月13日 福岡市



日本では、畜産飼料の原料のほとんどを外国産に依存しているのが現状です。地球規模の気象変動による世界的な食糧危機や飼料用穀物の高騰で、今後安定して確保できるかどうか分からない状況です。グリーンコープはこの問題に対応するために、2008年から畜産飼料の国産化に取り組んでいます。飼料用米の生産に取り組んでいる九州各地のJAなど関係団体が集まり、飼料用米の品質向上への取り組みなどを共有するために、4月13日に「グリーンコープ飼料用米協議会」が開催されました。協議会の様子を報告します。

## 畜産飼料国産化の取り組み

グリーンコープは、畜産飼料の主飼料である輸入トウモロコシを、ほぼ同等の栄養価がある国産の飼料用玄米へ切り替えをすすめている。2008年に30トンの飼料用米を確保することからスタートした。九州各地のJAの協力もあって徐々に量を増やし、2016年には8,500トンの飼料用米を確保することができた。これは九州全体で生産された飼料用米の25%にあたる。畜産飼料への配合は、2008年に「国産穀物を使った産直たまご」から始め、たまご、若鶏、豚で徐々に増やしている(表1)。今後もこの取り組みをすすめて、2017年は飼料用米1万トンの確保をめざしている。

飼料用米の配合 (表1)

	国産穀物を使った産直たまご	元気いっぱい産直たまご	産直若鶏	産直豚
2008年	60%			
2010年		5%		
2011年		15%	5%	
2012年		20%	20%	10%
2016年		25%	25%	10~20%
2017年		30%	30%	

(お詫びと訂正) 4月号の産直豚肉の記事に飼料用米の配合を20%と案内していましたが、20%に増やしている途中の産地もあり、現状では10~20%の配合でした。お詫びして訂正いたします。

九州農政局とともに  
来賓の九州農政局生産部生産振興課課長堀川昌昭さんは、「九州農政局としてさらなる飼料用米の生産・利用拡大に向けて取り組んでいます。2016年産の九州管内の作付面積は、前年より700ha増えて6,600haになりました。グリーンコープの飼料用米は九州で生産される飼料用米の約1/4を占めています。今後も関係機関と協力して、飼料用米の生産・利用拡大の取り組みをすすめていきたいと思っております。」



共同商品おすすめ委員会委員長 坂本 真由美さん

「水田を増やして日本の農業を守りたい」と挨拶されました。グリーンコープ共同商品おすすめ委員会委員長の坂本真由美さんは、「日本では農業従事者の高齢化がすすみ、農業の担い手が減って耕作放棄地が各地に広がっています。休耕田や耕作放棄地で飼料用米を作ることには、水田をよみがえらせ、地域の環境を保全し、従来の生態系を守り、日本の農業を守ることにもつながると思います。『もっと安全でおいしい食べもの』と求める私たち母親の願いをカタチにするためにも、畜産飼料の国産化をすすめていきたいと思っております。生産者の皆さんが交流することで、ますます飼料用米の生産が増えることを願っています」と思いを述べました。

## 九州農政局とともに 取り組み

「より栄養価の高い飼料用米をめざして」と挨拶されました。一般的に人が食べる米には、玄米で7%程のタンパク質が含まれており、精米すると2.5%程になります。タンパク質の含有量は少ない方がふつくと炊き上がりやすくなります。一方、飼料としては栄養価の面が重視されるため、飼料用米にはタンパク質の含有量が多いことが求められます。飼料用米の生産に取り組む九州各地のJAは、玄米のタンパク質含有量7.5%以上をめざして「高タンパク化試験」を行っています。各JAから、肥料の種類や施肥の時期を変えた試験圃場を設けて、その土地に合った米の品種や栽培方法を探っている様子が報告されました。今後も引き続き高タンパク化試験に取り組んでいくことが確認されました。

秋川牧園はグリーンコープの産直若鶏とたまごを生産しています。どちらの鶏も、飼料用米を30%配合した飼料をひよこの段階から食べさせています。体重を1kg増やすために必要な飼料は米の方が少なくて済み、餌代が節約できるようになりました。

産直若鶏ムネと産直若鶏ささみの利用率が前年比130.5~145%と、とても増えています。以前は「ムネ肉やささみは硬くてばさついている」と言われていましたが、米を食べさせるようになって、弾力もあり味もよくなったように思います。

**米を食べさせると鶏肉はおいしくなる**

(株)秋川牧園  
取締役 営業部長 甲斐 利光さん

餌を食べている若鶏

## 産直若鶏の生産者からの声



No.106

## グリーンコープでんきの共同購入について

2016年4月から、全国で電気の小売全面自由化がスタートし、私たち市民が我が家の電気の購入先を選べる時代がやってきました。

しかし、大手電力会社から新電力への切り替えは5%ほどで(2017年4月末現在\*)、ガスや携帯電話、インターネットとのセット割など価格面でのお得感ばかりに関心が集まって、本来議論されるべき電源構成が話題に上ることはほとんどありません。さらに、3月大阪高裁が高浜原発の再稼働を認め、日本政府は再び原発に依存する社会に戻そうとしています。

2017年4月からは、オールグリーンコープで原発フリーをめざす電気の共同購入がスタートしました。「子どもたちの未来に原発はいらない」この思いをカタチにするためには、原発フリーをめざす「グリーンコープでんき」の共同購入にたくさんの組合員が参加することが大切です。原発にたよらない電気にすべて変えることをめざし、原発による電気にはっきりと“NO”を示していきましょう。

\*3/31 河北新報ONLINE NEWSより出典

グリーンコープ共同体組織委員会

一般社団法人グリーン・市民電力から  
**ひろがれ! 私たちの発電所**

**グリーンコープ・グリーン電力出資金**  
11,576人 1,062,543,000円  
(2017年5月13日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2017年3月の 売電量	若宮物流センター 太陽光発電所売電量 4,880kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
神在太陽光発電所 売電量 121,340kWh 定格出力1,057kW(280世帯相当)	広島物流センター 太陽光発電所売電量 5,700kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
平池水上太陽光発電所 売電量 153,027kWh 定格出力1,260kW(380世帯相当)	グリーンコープやまぐち生協 西部地域本部太陽光発電所売電量 4,084kWh 定格出力54kW(15世帯相当)



えねみら・ととりの中心メンバーの3人  
左から山中さん(共同代表)・手塚さん・森本さん



●プロフィール  
グリーンコープ生協とっとり組合員  
鳥取市在住、夫と二人暮らし  
「市民エネルギーとっとり」代表



エネルギーの未来を考える会  
共同代表  
手塚 智子さん



# つないだ手と手が 希望にかわるまで

## 〜でんきも食も地産地消〜

### えねみら・とっとり(エネルギーの未来を考える会)

- 主な活動
- ①自然エネルギーについての学習会・見学会・推進事業など
  - ②東日本大震災の避難者の支援活動
  - ③原発および放射線についての学習会と情報発信事業

「えねみら・とっとり」を設立  
 原発をなくすためには、社会のしくみを変えなくてはと強く思っていた手塚さん。卒業後の1995年から2000年までドイツに留学し、環境・公害・ごみ問題、地球温暖化について学んだ。ドイツは再生可能エネルギーのトツプランナーであり、原発反対の気運も高く市民運動も活発だった。原発の放射性廃棄物の中間貯蔵施設についての議論でも、子どもから高齢者まで普通の市民が当然のように活動に関わるようすがとても印象に残った。留学後、神奈川県で「環境と文明を考える研究所」に就職した。その後は、東京で全国にある住宅の太陽光発電所をサポートするNPO団体の職員として忙しく働き、2010年春、夫の転勤で鳥取に移り住んでからも東京へ行き来し、仕事を継続していた。「仕事を辞めて、ドイツ留学時に勉強していた環境のテーマをさらに深めたい」と考えていた矢先、2011年3月11日、福島で原発事故が起きた。

鳥取県の隣の島根県は、県境から20km圏内にある。原発事故が起きた場合、被曝から子どもを守るにはどうしたらいいのか、本当に誰もが被曝せずに避難できるのか、避難後のくらしは、と不安に思っていることを一つひとつ解決していくために「知る」ところから始まった。まずは地域の人も一緒にエネルギーや放射能について考えてもらおうと、学習会や映画の上映会と意見交換の場となる「えねみらカフェ」を始めた。「電気ってスイッチ一つですぐに点くでしょう。でも日本は電気をつくるためのエネルギーを海外に依存してい

ます。原子力だけでなく、石炭や石油の産出国が、貧困や紛争が絶えない現状であることも同時に考えなければならぬと思ふのです。遠くにあつて見えにくいことにも気づいてほしいです」と手塚さんは言う。

また、県や市に向いて、事故が起きた場合の避難ルートや、放射性ヨウ素による被曝を防ぐヨウ素剤の配布等について質問をし、情報も集めた。「私たちの想いは脱原発です。これ以上原発ゴミを出さないよう廃炉を決める。そして放射性廃棄物処分場をどうするか、ただ反対するのではなくみんなのこととして対話することが大事だと思うのです。今、不安に感じていること、知りたいことを例えば行政に質問します。一緒に考えてもらいたいと思っているから」と続けた。3人を中心に現在メンバーは8人活動を通して知識を深めながら5年が過ぎた。

「原産を他のエネルギーに置き換えるだけでは、今の便利な生活で消費する電気は賄えないかもしれない。日々のくらしを見直し、省エネ、エコを一人ひとりが意識して社会全体を変えていくことがセットだと思うのです。危険な原発は止める(No)ことと、自然エネルギーを選ぶ責任がある」

手塚さんたちは、専門家のサポートを受けながら、同じ想いの仲間と「とっとり市民共同発電所実行委員会」を立ち上げて検討を始めた。2014年4月には、手塚さんたちが中心となって「市民エネルギーとっとり」を発足させ、同時に1号となる太陽光発電所「空山ポニー発電所」が完成した。市民エネルギーととりにては、エネルギーの自給と地産地消を意識して独自のしくみをつくった。寄付金や建設協力金(借入金)は、メンバーそれぞれのネットワークで声



「グリーンコープは、**畑で食べものをつくるように、エネルギーも身近でつくろう**」

「この誰がつくっている食べものが分かるようになっていきますよね。それはとても素晴らしいことだと思います。私たちも自分たちに見える形で自分たちの手で自然エネルギーをつくることできたらと考えました」。

手塚さんたちは、専門家のサポートを受けながら、同じ想いの仲間と「とっとり市民共同発電所実行委員会」を立ち上げて検討を始めた。2014年4月には、手塚さんたちが中心となって「市民エネルギーとっとり」を発足させ、同時に1号となる太陽光発電所「空山ポニー発電所」が完成した。市民エネルギーととりにては、エネルギーの自給と地産地消を意識して独自のしくみをつくった。寄付金や建設協力金(借入金)は、メンバーそれぞれのネットワークで声

をかけた。学習会を開いたりして集めた。借金の返済もお米、野菜、肉、買い物券等の現物支給で地産地消をアピール。エネルギー、食、お金。くらしに必要なものごとの循環を通して地域の活性化と持続可能な地域の実現に取り組んでいる。将来も鳥取でくらし続けることができれば、地域の過疎化の流れも阻止できる。現在5つの太陽光発電所が竣工している。

投稿コーナー

私の好きなグリーンコープ商品

**きらず揚げ(塩味)**

ママ友に頂いて、その程よい硬さと美味しさに感動しました。これを頼みたくてグリーンコープを始めました。最近の悩みの種は4歳、2歳の子どものおやつ。チョコレートや市販のお菓子をたべさせるのは如何なものかと躊躇しておりました。喜ぶもので体にいいものはないだろうか…と頭を抱えていましたが、おからと小麦から生まれた、きらず揚げに出逢ってからは自信を持って子どもたちに与えています。

グリーンコープ生協さが 高原 陽子

**投稿募集中**

私の好きなグリーンコープ商品  
2500字程度  
※毎月月末  
●住所氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。  
掲載分にはグリーンコープ商品の購入に利用できます(5000円分を上限とします)。  
●住所氏名などの組合員の個人情報、本紙に掲載の場合のみ使用します。

〒812-8561  
福岡市博多区博多駅前1丁目5-1  
博多大博通ビルディング3F  
グリーンコープ(有)エネーション  
ワーカーズ連(REN)  
「共生の時代」編集部宛  
FAX 092-481-7986  
Eメールアドレス  
tkcho@greencoop.jp

「原産を他のエネルギーに置き換えるだけでは、今の便利な生活で消費する電気は賄えないかもしれない。日々のくらしを見直し、省エネ、エコを一人ひとりが意識して社会全体を変えていくことがセットだと思うのです。危険な原発は止める(No)ことと、自然エネルギーを選ぶ責任がある」

海や山もある鳥取県は自然の宝庫だと感じる手塚さん。「地元の食材で毎日の食事が賄えるんです。地産地消できるってなんて豊かなことなんだろうと思えます」とほほ笑む。鳥取に移り住んで7年、思い描く未来に向かってこれからも歩み続ける。

エネルギーを進める(YES)ことは表裏の関係で、両者は車の両輪です。誰もが未来を選ぶ主役になれると思うのです」と手塚さん。「私たちの活動を通してつながった人たちとのネットワークを大事にし、これからも広げていきたいと思っています。同じ方向を向いている方ばかりではありませんが、時間をかけて議論をし、原発はやっぱりいらぬというところに行きつくまで続けます」と、3人は口をそろえる。

# 毎日食べるものだからこそ、こだわりたい

## 産直たまご

元気いっぱい産直たまご  
国産穀物を使った産直たまご

畜産飼料の国産化をめざしています

すべてnon-GMO  
(遺伝子組み換えでない)

栄養満点でいろいろな料理に大活躍のたまご。毎日の食卓に欠かせません。だからこそ美味しさはもちろん、安全性や品質をしっかりと確認できるものを選びたいですね。

グリーンコープの産直たまごは、国産のお米をたくさん食べた健康な母鶏が産んだたまごです。そのこだわりと、より美味しく安心なたまごをめざして工夫を重ねる生産者の思いを紹介します。



Vol.53  
グリーンコープの  
イチオシ!  
鮮度の良さが自慢!

産直たまご生産者に話を聞きました

### 手間と愛情をかけて育てた 母鶏のたまごです



「たまごの会」会長  
庄村養鶏場(熊本県宇城市)  
庄村伸一さん

子どもたちや家族に安心して食べさせられるたまごがほしいと願う組合員の皆さんと出会って約30年。その思いに込めようと、生産者同士切磋琢磨しながら、グリーンコープと共に歩んできました。

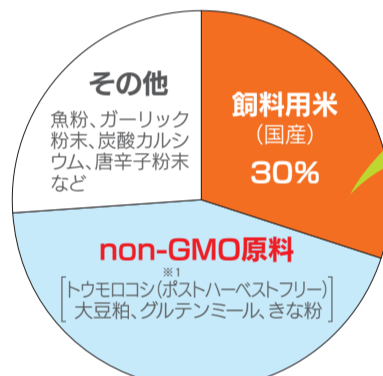
飼料用米や貴重なnon-GMOの穀物を確保できるのはグ

リーンコープだからこそ。飼料や飼育方法にこれほどこだわり、組合員さんの手元に届くまでしっかり管理されたたまごは、他にはないと思います。母鶏は毎日たまごを産みます。生き物を相手にする仕事の大変さや難しさもあります。多くの方々から予約利用していただくことで、私たちは安心して生産に打ち込むことができます。組合員の皆さんとの信頼関係があればこそ、安定的に利用して支えていただけるからこそ、私たちグリーンコープのすべてのたまご生産者には次世代を担う後継者が確実に育っています。

## 1

### 母鶏が食べたものがたまごになる。だから飼料が大事!

現在国内で使用されている畜産飼料のほとんどは、海外から輸入される穀物が原料。ポストハーベスト(収穫後の農薬散布)や遺伝子組み換え(GM)が心配です。グリーンコープは、国産の飼料用米の生産を増やす取り組みを行っています。



飼料全体の30%が  
国産の飼料用米!

※1 収穫後の農薬不使用

元気いっぱい産直たまごの母鶏に与える飼料の配合割合は30%にまでなりました。2008年に登場した国産穀物を使った産直たまごは、飼料原料の98%が国産で、うち6割が飼料用米。レモンイエロー色の黄身が特徴です。(6面参照)

グリーンコープでは、畜産生産者と協力しながら飼料用米の配合割合を高める取り組みを進めています。

元気いっぱい産直たまごについては、2010年に配合率5%からスタートし、母鶏の体調をみながら徐々に増やし、2017年には30%にまでなりました。2008年に登場した国産穀物を使った産直たまごは、飼料原料の98%が国産で、うち6割が飼料用米。レモンイエロー色の黄身が特徴です。

### 産直たまごの生産者



- 1 嘉穂の里農場
- 2 ヨコテ
- 3 田村ポトリファーム
- 4 古賀養鶏場
- 5 那須ファーム
- 6 庄村養鶏場
- 7 サン・ファーム
- 8 新田ファーム
- 9 グリーンファーム久住
- 10 河村養鶏
- 11 秋川牧園
- 12 井上養鶏場

※6 生産者は「たまごの会」という組織をつくり、定期的に学習会などを行っています。より良いたまごを組合員に届けるためにがんばっています。

### 2017年4月の組合員数

408021人 (4/20現在)

リユース、リサイクルデータ 2017年3月分 (回収率)	トレー 回収率 45.8%
リユースびん 回収率 70.5%	牛乳びん 回収率 95.2%
モールドパック 回収率 88.5%	仕分け袋 回収率 11.4%

### フードマイレージ

2017年4月に組合員の利用によってたまごは  
6,629,549.1  
CO<sub>2</sub>に換算して  
663トン削減した  
ことになりました  
2009年9月からの累計は、532,399,902.0ポコ

### アジア民衆基金

2017年4月に組合員の利用によってたまごは

460,074円

2009年4月からの累計は  
54,444,674円

グリーンコープのネグロスバナナやエコシュリンプについては、商品代金とは別に「アジア民衆基金」をお預かりしています。アジアの様々な国の人たちが経済的自立をするために、広く役立てられています。

## 2

### ストレスの少ない飼育環境。だから元気に育つ!

母鶏は、自然の風や日光が入る開放型鶏舎で育ちます。健康的に育つから、薬剤にも頼りません。

一般には、※2強制換羽や※3ウインドレス鶏舎での調光など、効率優先の生産をするところもあります。



自然の光が入る鶏舎内

- ※2 エサを食べさせない期間をつくり、たまごを産ませる期間を長くする
- ※3 無窓鶏舎。人工的に光を調節し、与えるエサの量を減らし、生産効率を高める

## 3

### 新鮮な状態で届く!

産卵日から※3日以内には組合員の元へ。出荷から配達まで一貫した低温流通で鮮度を保ちます。

たまごを雑菌から守る※5ククラ層を壊さないよう、表面を洗わずにお届けしています。

- ※4 国産穀物を使った産直たまごは4日以内
- ※5 卵殻の外側を覆っているタンパク質の薄い膜



農場から冷蔵車に積み込む様子

# 共生の時代

## 別紙

## 放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)

●発行 グリーンコープ共同体系理事会 ●編集 共生の時代・編集部 〒812-8561 福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 ●電話 (092) 481-7923 ●FAX (092) 481-7876  
博多大博通ビルディング3階 ●ホームページ: <http://www.greencoop.or.jp/>

### 東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った 残留放射能検査結果 ⑦③

2017年4月14日から5月18日(一部4月14日以前の測定分も含む)に193品目の検査をしました。すべて検出限界値未満でした。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らか場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「―――」(横線)を記載しています。  
※2013年度の新米から西日本地区の産地の米は産地単位の測定に変更となっています。東北の米は従来どおり産地毎・品種毎の測定です。  
※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。  
※検査法の記号 「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。  
※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

### 放射能Q&A ① どうして放射能測定室をつくったの?

世界中に放射能汚染が広がった1986年のチェルノブイリ原発事故の2年後に、日本国内で干しいたけから高レベルの放射能が検出されました。グリーンコープは食品の放射能汚染の実態を知り、自主的に判断できるように1989年から供給する食品の放射能測定を始め、共生の時代で結果を報告してきました。

2011年3月11日、東日本大震災にともなう東京電力の原子力発電所の重大事故により、大量の放射能が環境中に放出されました。事故後、日本国内の広範囲に放射能が拡散されたことが報道され、また事実、食品からの残留放射能の検出が相次いで公表されました。この現実を受け止め、2011年10月グリーンコープは、今後長期に亘ってグリーンコープの基本方針に則った食品の放射能検査を続け、ひとつでも多くの結果を組合員に届ける必要があると考え、福岡市内のグリーンコープの施設に専用の放射能測定室を設置しました。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
13178	1	米	新潟県上越市特別栽培こしひかり(玄米)	新潟県上越市	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/5/1	Ge	検出せず	0.97	検出せず	0.86	検出せず	0.89
13176	1	米	秋田県産あきたこまち(玄米)	秋田県	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	1.05	検出せず	0.88	検出せず	0.94
13175	1	米	青森県産まっしぐら(玄米)	青森県	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.96	検出せず	1.13
13174	1	米	宮城県産特別栽培ひとめぼれ(玄米)	宮城県登米郡	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.82	検出せず	1.01
13173	1	米	福岡県産ひのひかり(玄米)	福岡県	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.88	検出せず	1.20
13165	1	米	新潟県奥阿賀産こしひかり(雪蔵今搦り米)(玄米)	新潟県東蒲原郡	新潟県東蒲原郡	2016年10月収穫	2017/4/27	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.93	検出せず	1.15
13138	1	米	産直赤とんぼ無洗米米沢郷(はえぬき) (農業最低減)(玄米)(米沢郷牧場)	山形県東置賜郡	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.19	検出せず	1.07
13137	1	米	佐賀ひのひかり(玄米)	佐賀県	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.81	検出せず	0.92
13136	1	米	産直赤とんぼ米沢郷こしひかり (農業最低減)(玄米)(米沢郷牧場) 産直赤とんぼ無洗米米沢郷(こしひかり) (農業最低減)(玄米)(米沢郷牧場)	山形県東置賜郡	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.23	検出せず	1.03
13135	1	米	さがびより(玄米)	佐賀県	佐賀県鳥栖市	2016年10月~11月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.11	検出せず	1.24
13134	1	米	北海道産ななつぼし(玄米)	北海道	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.98	検出せず	0.73	検出せず	1.17
13133	1	米	産直赤とんぼほくりゅう(きたくりん) (農業最低減)(玄米)(きたそらち農協北竜)	北海道雨竜郡	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.11	検出せず	0.89
13132	1	米	森のくまさん(玄米)	熊本県	佐賀県鳥栖市	2016年9月~10月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.86	検出せず	1.00
13131	1	米	産直赤とんぼほくりゅう(ななつぼし) (農業最低減)(玄米)(きたそらち農協北竜)	北海道雨竜郡	佐賀県鳥栖市	2016年9月~11月収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.90	検出せず	1.27
13113	1	米	宮崎県日向産こしひかり(玄米)	宮崎県日向市	熊本県山鹿市	2016年7月~8月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.09	検出せず	1.18
13112	1	米	熊本県産菊池米(玄米)	熊本県菊池市	熊本県山鹿市	2016年10月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.00	検出せず	1.13
13111	1	米	くまもと菊鹿の棚田米(玄米)	熊本県山鹿市	熊本県山鹿市	2016年10月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.95	検出せず	1.18
13110	1	米	熊本県産掛け干し米(玄米)	熊本県上益城郡	熊本県山鹿市	2016年10月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.70	検出せず	1.02	検出せず	1.15
13109	1	米	産直肥後七草会の森のくまさん (農業不使用)(玄米)(肥後七草会)	熊本県宇土市	熊本県山鹿市	2016年10月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.78	検出せず	1.09
13108	1	米	産直佐賀県減農薬研究会のさがびより (農業最低減)(佐賀県減農薬研究会)	佐賀県佐賀市	熊本県山鹿市	2016年9月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.04	検出せず	0.94
13107	1	米	産直赤とんぼとよのくに(こしひかり) (農業最低減)(玄米)(大分県農協院内)	大分県宇佐市	熊本県山鹿市	2016年9月~11月収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.91	検出せず	1.07
13298	2	青果	産直青しそ(肥後七草会)	熊本県八代市	原料産地に同じ	2017/5/15収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.20	検出せず	1.49
13297	2	青果	産直ピーマン(赤村産直の会)	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2017/5/15収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.20	検出せず	1.20
13291	2	青果	産直小玉すいか(マダーボール)(島原自然塾)	長崎県島原市	原料産地に同じ	2017/5/15収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.72	検出せず	0.94
13290	2	青果	産直にんにく(熊本県愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.07	検出せず	1.17
13289	2	青果	産直パレイショ(メーク)(熊本県愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.03	検出せず	1.03
13287	2	青果	産直ミニトマト(たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.80	検出せず	0.94
13286	2	青果	産直トマト(たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.94	検出せず	0.92
13285	2	青果	産直玉ねぎ(熊本県愛農会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2017/5/4収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.77	検出せず	0.94
13280	2	青果	産直河内晩柑(アグリネット)	熊本県宇城市	原料産地に同じ	2017/5/3収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.93	検出せず	0.88
13279	2	青果	産直八重山パイン(西表農園)	沖縄県八重山郡	原料産地に同じ	2017/5/9収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	1.27
13278	2	青果	産直玉ねぎ(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2017/5/2収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.06	検出せず	0.85
13277	2	青果	産直梅(ジュース梅酒用)(王陽堂農園グループ)	奈良県五條市	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.92	検出せず	1.40
13276	2	青果	産直スナップえんどう(阿蘇小国産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/17	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.94	検出せず	1.16
13275	2	青果	産直ミニトマト(アイコ)(金武友愛会)	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2017/5/13収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.08	検出せず	0.84
13274	2	青果	産直西表島マンゴー(西表農園)	沖縄県八重山郡	原料産地に同じ	2017/5/9収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.98	検出せず	1.17
13273	2	青果	産直長芋(すずらん会)	北海道河西郡	原料産地に同じ	2017/4/12収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.30	検出せず	1.33
13272	2	青果	産直トマト(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.91	検出せず	1.24
13271	2	青果	産直キャベツ(風鈴会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2017/5/14収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.12	検出せず	1.38
13270	2	青果	産直サニーレタス(豊肥アグリ企画)	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2017/5/8収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.11	検出せず	1.47



※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/Nat)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137			
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)		
13269	2	青果	産直バセリ(豊肥アグリ企画)	大分県玖珠郡	原料産地と同じ	2017/5/10収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.91	検出せず	1.19	
13268	2	青果	産直ほうれん草(阿蘇小国郷産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/14収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.99	検出せず	1.18	
13267	2	青果	産直小松菜(かきのきむら)	島根県鹿足郡	原料産地と同じ	2017/5/12収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.96	検出せず	0.97	
13261	2	青果	安曇野わさび	長野県安曇野市	原料産地と同じ	2017/5/8収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	1.10	検出せず	1.16	検出せず	1.31	
13250	2	青果	産直ごぼう(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/5/8収穫	2017/5/12	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.17	検出せず	1.35	
13249	2	青果	産直パレイショ(メーク)(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/5/8収穫	2017/5/12	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.99	検出せず	1.28	
13248	2	青果	産直パレイショ(出島)(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/5/8収穫	2017/5/12	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.91	検出せず	0.89	
13241	2	青果	産直石垣島宮古島のかぼちゃ(真南風)	沖縄県石垣市	原料産地と同じ	2017/4/22収穫	2017/5/11	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.07	検出せず	1.45	
13240	2	青果	産直小松菜(阿蘇小国郷産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/7収穫	2017/5/11	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.77	検出せず	1.06	
13239	2	青果	産直レタス(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/5/8収穫	2017/5/11	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.21	検出せず	1.30	
13238	2	青果	産直葉つき大根(阿蘇小国郷産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/6収穫	2017/5/11	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.95	検出せず	1.04	
13237	2	青果	産直小梅(王隠堂農園グループ)	奈良県五條市	原料産地と同じ	2017/5/9収穫	2017/5/11	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.09	検出せず	1.29	
13235	2	青果	産直雲仙グリーンメロン(産直南島原)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2017/5/6収穫	2017/5/10	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.90	検出せず	0.80	
13234	2	青果	産直りんご(アンビヤス)(津軽みらい農協石川)	青森県弘前市	原料産地と同じ	2016/11/5収穫	2017/5/10	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.78	検出せず	0.90	
13229	2	青果	原木生しいたけ(豊肥アグリ企画)	大分県玖珠郡	原料産地と同じ	2017/5/6収穫	2017/5/10	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.00	検出せず	1.13	
13223	2	青果	産直四つ葉ミニトマト(たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地と同じ	2017/5/7収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	1.03	検出せず	0.97	検出せず	1.22	
13222	2	青果	産直四つ葉トマト(たのくら会)	福岡県田川郡	原料産地と同じ	2017/5/6収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.86	検出せず	1.22	
13221	2	青果	産直小さな大根(豊肥アグリ企画)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/6収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.04	検出せず	1.29	
13220	2	青果	産直らっきょう(丸忠園芸組合)	宮崎県小林市	原料産地と同じ	2017/5/3収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.15	検出せず	1.31	
13219	2	青果	産直にんにく(中村グループ)	福岡県久留米市	原料産地と同じ	2017/5/7収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.07	検出せず	0.96	
13208	2	青果	産直そら豆(金武友愛会)	福岡県福岡市	原料産地と同じ	2017/5/3収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.03	検出せず	1.10	
13207	2	青果	産直小さな大根(阿蘇小国郷産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/3収穫	2017/5/5	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.00	検出せず	1.19	
13206	2	青果	産直大根(阿蘇小国郷産直の会)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/5/4収穫	2017/5/5	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.11	検出せず	1.27	
13204	2	青果	産直にんにく(やまびこ会)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2017/4/20,24収穫	2017/5/5	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.23	検出せず	1.27	
13197	2	青果	産直チンゲンサイ(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/5/2収穫	2017/5/4	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.99	検出せず	1.17	
13196	2	青果	産直サニーレタス(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/5/2収穫	2017/5/4	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.24	検出せず	0.92	
13195	2	青果	産直水菜(かきのきむら)	島根県鹿足郡	原料産地と同じ	2017/4/30収穫	2017/5/4	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.36	検出せず	1.20	
13194	2	青果	産直小松菜(清和有農会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/5/2収穫	2017/5/4	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.95	検出せず	1.06	
13192	2	青果	産直ごぼう(綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/5/1収穫	2017/5/3	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.98	検出せず	1.10	
13185	2	青果	産直パレイショ(メーク)(綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/4/30収穫	2017/5/2	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.00	検出せず	1.15	
13184	2	青果	産直パレイショ(出島)(綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/4/29収穫	2017/5/2	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.98	検出せず	0.95	
13182	2	青果	産直ミョウガタケ(WEB限定)(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/4/25収穫	2017/5/2	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.14	検出せず	1.17	
13179	2	青果	産直レッドオニオン(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2017/4/28収穫	2017/5/1	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.82	検出せず	1.07	
13171	2	青果	産直パレイショ(メーク)(産直南島原)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2017/4/25収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.04	検出せず	1.14	
13170	2	青果	産直ほうれん草(小石原産直がんぼろ会)	福岡県朝倉郡	原料産地と同じ	2017/4/26収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	1.16	検出せず	1.29	検出せず	1.41	
13169	2	青果	産直そら豆(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2017/4/25収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.14	検出せず	1.33	
13164	2	青果	産直チンゲンサイ(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2017/4/25収穫	2017/4/27	Ge	検出せず	1.04	検出せず	0.98	検出せず	1.05	
13163	2	青果	産直小松菜(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/4/24収穫	2017/4/27	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.94	検出せず	1.16	
13160	2	青果	産直ごぼう(丸忠園芸組合)	宮崎県小林市	原料産地と同じ	2017/4/23収穫	2017/4/26	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.23	検出せず	1.19	
13159	2	青果	産直ごぼう(中村グループ)	福岡県久留米市	原料産地と同じ	2017/4/24収穫	2017/4/26	Ge	検出せず	1.37	検出せず	1.40	検出せず	1.51	
13158	2	青果	産直二つ葉玉ねぎ(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2017/4/23収穫	2017/4/26	Ge	検出せず	0.94	検出せず	0.89	検出せず	0.91	
13157	2	青果	産直にんにくの芽(八女の郷)	福岡県八女市	原料産地と同じ	2017/4/20収穫	2017/4/26	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.08	検出せず	1.33	
13150	2	青果	産直びわ(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2017/4/22収穫	2017/4/24	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.09	検出せず	1.35	
13149	2	青果	産直パレイショ(出島)(産直南島原)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2017/4/20収穫	2017/4/24	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	0.93	
13147	2	青果	産直青しそ(農援隊)	佐賀県唐津市	原料産地と同じ	2017/4/15収穫	2017/4/21	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.85	検出せず	0.99	
13146	2	青果	産直きゅうり(多久愛菜会)	福岡県糸島市	原料産地と同じ	2017/4/18収穫	2017/4/21	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.97	検出せず	1.02	
13145	2	青果	産直きゅうり(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地と同じ	2017/4/19収穫	2017/4/21	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.63	検出せず	1.00	
13144	2	青果	産直下郷農協のたけのこ(WEB限定)(下郷農協)	大分県中津市	原料産地と同じ	2017/4/17収穫	2017/4/21	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.34	検出せず	1.24	
13129	2	青果	産直チンゲンサイ(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/4/18収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.26	検出せず	1.47	
13128	2	青果	産直グリーンリーフ(柿木村有機野菜組合)	島根県鹿足郡	原料産地と同じ	2017/4/17収穫	2017/4/19	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.95	検出せず	1.07	
13124	2	青果	産直与論島のいんげん(池田農園)	鹿児島県大島郡	原料産地と同じ	2017/4/8収穫	2017/4/18	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.09	検出せず	1.34	
13119	2	青果	原木生しいたけ(九州自然の会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/4/16収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.07	検出せず	1.32	
13118	2	青果	原木生しいたけ(下城しいたけ)	熊本県阿蘇郡	原料産地と同じ	2017/4/15収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.82	検出せず	0.94	
13117	2	青果	まいたけ(雪国まいたけ)	新潟県南魚沼市	原料産地と同じ	2017/4/13収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.81	検出せず	1.31	
13116	2	青果	産直大根(風鈴会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/4/15収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.00	検出せず	0.78	
13115	2	青果	産直玉ねぎ(吾妻有研)	長崎県雲仙市	原料産地と同じ	2017/4/15収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.05	検出せず	0.92	
13106	2	青果	産直ごぼう(産直なごみ)	熊本県菊池市	原料産地と同じ	2017/4/11収穫	2017/4/14	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.51	検出せず	1.12	
13293	10	魚介類水産物	えび天	(すけそうだら)北海道(えび)山口県	山口県防府市	(すけそうだら)2016年11月水揚(えび)2017年4月水揚	2017/5/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.89	検出せず	1.01	
13292	10	魚介類水産物	たまねぎ天	(すけそうだら)玉ねぎ)北海道	山口県防府市	(すけそうだら)2016年11月水揚(玉ねぎ)2016年11月収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.84	検出せず	0.92	
13284	10	魚介類水産物	じゃこ天	(じゃこ)国内各地(このしろいわし・たちうお)長崎県	長崎県長崎市	(じゃこ)2017/1/15水揚(このしろ)2017/1/10水揚(いわし)2017/2/11水揚(たちうお)2016/12/12水揚	2017/5/17	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.79	検出せず	0.91	
13283	10	魚介類水産物	菜の花天	(すけそうだら)北海道(えそ)タイ(このしろ)菜の花)長崎県	長崎県長崎市		2017/5/15製造	2017/5/17	Ge	検出せず	0.86	検出せず	1.00	検出せず	0.91

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137	
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)
13282	10	魚介類水産物製品 4種の野菜の香味揚げ	(すけそうだら)北海道(えそ)タイ(ねぎ・セロリ)国内各地(しょうが)高知県(れんこん)熊本県	長崎県長崎市	2017/5/15製造	2017/5/17	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.82	検出せず	1.11
13281	10	魚介類水産物製品 いわし一口揚	(いわし)このしろ)長崎県(すけそうだら)北海道	長崎県長崎市	(いわし)2017/2/5水揚(このしろ)2017/1/10水揚(すけそうだら)2017/2/11水揚	2017/5/17	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.00	検出せず	1.06
13266	10	魚介類水産物製品 三陸産ムラサキイカ	三陸沖	鳥取県境港市	2016/7/25水揚	2017/5/16	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.80	検出せず	0.94
13263	10	魚介類水産物製品 真いわしフライ大葉梅肉はさみ	(いわし)国内各地(うめ)和歌山県	長崎県長崎市	(いわし)2016/10/17水揚(うめ)2016年収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.62	検出せず	0.93
13228	10	魚介類水産物製品 一夜漬うに	北海道利尻島沖、礼文島沖	茨城県神栖市	2016年6月~8月漁獲	2017/5/10	Ge	検出せず	1.19	検出せず	1.28	検出せず	1.37
13188	10	魚介類水産物製品 国産白身魚バジルオリブソテー	(シラ)国内各地	千葉県船橋市	(シラ)2016年8月漁獲	2017/5/3	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.93	検出せず	1.15
13187	10	魚介類水産物製品 国産秋鮭塩麹漬	(鮭)国内各地	千葉県船橋市	(鮭)2016年10月~12月漁獲	2017/5/3	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.78	検出せず	1.06
13183	10	魚介類水産物製品 炭火焼戻りかつおたたき戻りかつお刺身用(太平洋産)	鹿児島県枕崎港	鹿児島県枕崎市	2016/12/6水揚	2017/5/2	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.82	検出せず	1.16
13121	10	魚介類水産物製品 フライパンで甘えび磯辺揚げ	(えび)兵庫県	兵庫県姫路市	(えび)2016/10/5水揚	2017/4/18	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.99	検出せず	1.11
13258	11	茶-その他飲料 すっきりぶどう(微炭酸)	(ぶどう)国内各地	熊本県熊本市	2017/4/24製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.03	検出せず	0.87
13257	11	茶-その他飲料 すっきり甘夏(微炭酸)	(夏みかん)国内各地	熊本県熊本市	2017/4/24製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.89	検出せず	1.00
13256	11	茶-その他飲料 あまなつジュース	(夏みかん)国内各地	熊本県熊本市	2017/2/18製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.74	検出せず	1.10	検出せず	1.06
13255	11	茶-その他飲料 みかんジュースストレート	(みかん)九州各地	熊本県熊本市	2017/3/6製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.89	検出せず	0.90
13254	11	茶-その他飲料 ほうれん草ミックス	(りんご)長野県(ほうれん草)九州各地	熊本県熊本市	2017/4/11製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.76	検出せず	0.86
13253	11	茶-その他飲料 バインジュース	(バナナ)沖縄県	長野県長野市	2017/4/27製造	2017/5/15	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.99	検出せず	1.06
13246	11	茶-その他飲料 村上園の有機煎茶	(茶葉)静岡県静岡市	静岡県静岡市	(茶葉)2017/5/9収穫	2017/5/15	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.98	検出せず	1.01
13245	11	茶-その他飲料 八女星野特選煎茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県八女市	(茶葉)2017/5/10収穫	2017/5/12	Ge	検出せず	1.21	検出せず	0.82	検出せず	1.05
13209	11	茶-その他飲料 黒豆麦茶	(大麦)佐賀県(黒大豆)岡山県	佐賀県唐津市	2017/4/10製造	2017/5/8	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.54	検出せず	1.13
13201	11	茶-その他飲料 有機かごしま知覧茶	(茶葉)鹿児島県南九州市	鹿児島県鹿児島市	(茶葉)2017年4月収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.06	検出せず	1.00
13200	11	茶-その他飲料 有機静岡深むし初摘み新茶	(茶葉)静岡県	静岡県掛川市	(茶葉)2017年5月収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.22	検出せず	1.30
13199	11	茶-その他飲料 八女星野新茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県八女市	(茶葉)2017/5/3収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.23	検出せず	1.27
13203	11	茶-その他飲料 昆布茶	(昆布)北海道	福岡県八女市	(昆布)2017年1月~2月収穫	2017/5/5	Ge	検出せず	1.18	検出せず	1.30	検出せず	1.45
13198	11	茶-その他飲料 信州ぶどうジュース	長野県	長野県塩尻市	2016年9月~10月収穫	2017/5/4	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.79	検出せず	0.98
13168	11	茶-その他飲料 有機煎茶 知覧茶	(茶葉)鹿児島県南九州市	鹿児島県鹿児島市	(茶葉)2017年4月収穫	2017/5/1	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.16	検出せず	1.27
13154	11	茶-その他飲料 ペにふうき緑茶ティーバッグ	(茶葉)島根県出雲市	島根県出雲市	2017/4/6製造	2017/4/25	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.06	検出せず	1.28
13142	11	茶-その他飲料 アップル&キャロット	(りんご・人参)青森県	青森県弘前市	(りんご)2015年10月~11月収穫(人参)2015年6月~7月収穫	2017/4/21	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.89	検出せず	0.76
13140	11	茶-その他飲料 りんごジュース(ピン)(青森産)	(りんご)青森県	青森県弘前市	(りんご)2016年10月~11月収穫	2017/4/20	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.73	検出せず	0.76
13139	11	茶-その他飲料 リンゴジュース(青森産)	(りんご)青森県	青森県弘前市	(りんご)2016年10月~11月収穫	2017/4/20	Ge	検出せず	0.55	検出せず	0.73	検出せず	1.00
13296	12	冷蔵加工品 おひさまいろのたまご豆腐	(卵)GC産直生産地	福岡県久留米市	2017/5/13製造	2017/5/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.69	検出せず	1.20
13295	12	冷蔵加工品 茶碗蒸し(ホタテ入り)	(卵)GC産直生産地(ほたて)北海道	福岡県久留米市	2017/5/13製造	2017/5/18	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.82	検出せず	0.90
13294	12	冷蔵加工品 茶碗蒸し(えび入り)	(卵)GC産直生産地(えび)ベトナム	福岡県久留米市	2017/5/11製造	2017/5/18	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.81	検出せず	0.76
13262	12	冷蔵加工品 三陸わかめ(塩蔵)	(わかめ)宮城県	福岡県久留米市	(わかめ)2017年3月~4月採取	2017/5/16	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.08	検出せず	1.13
13260	12	冷蔵加工品 茎わかめサラダ(ごま風味)	(わかめ)宮城県	福岡県久留米市	(わかめ)2017年3月~4月採取	2017/5/15	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.87	検出せず	1.08
13227	12	冷蔵加工品 かつおぶしたくあん	(大根)宮城県、鹿児島県	宮城県北諸県郡	(大根)2016年11月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.57	検出せず	0.82	検出せず	1.06
13226	12	冷蔵加工品 めか漬けたくあん	(大根)宮城県、鹿児島県	宮城県北諸県郡	(大根)2016年11月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.78	検出せず	0.65
13225	12	冷蔵加工品 本干したくあん	(大根)宮城県	宮城県宮崎町	(大根)2016年2月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.90	検出せず	0.82
13224	12	冷蔵加工品 めんたい高菜油炒め	(高菜)九州各地	大分県日田市	(高菜)2016年4月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.89	検出せず	1.01
13211	12	冷蔵加工品 生芋こんにゃく	(こんにゃく芋)群馬県	熊本県宇城市	(こんにゃく芋)2015年11月収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.86	検出せず	0.93
13210	12	冷蔵加工品 糸こんにゃく(白)	(こんにゃく芋)群馬県	熊本県宇城市	(こんにゃく芋)2015年11月収穫	2017/5/8	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.83	検出せず	0.96
13167	12	冷蔵加工品 あじわいのベーコンスライスあじわいの厚切りベーコン	(豚肉)GC産直生産地	熊本県菊池市	2017/4/24製造	2017/4/27	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.79	検出せず	0.91
13166	12	冷蔵加工品 あじわいのロースハムスライス	(豚肉)GC産直生産地	熊本県菊池市	2017/4/24製造	2017/4/27	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.99	検出せず	1.06
13265	13	冷凍加工品 わさび風味の味付もずく	(もずく)沖縄県(わさび)鳥根県	鳥取県境港市	(もずく)2016年8月収穫(わさび)2016年6月収穫	2017/5/16	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.77	検出せず	0.76
13264	13	冷凍加工品 じゃころっけ	(じゃがいも)長崎県(しらす)境港沖	鳥取県境港市	(じゃがいも)2016年12月収穫(しらす)2016年11月漁獲	2017/5/16	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.70	検出せず	0.97
13243	13	冷凍加工品 ミニオムレツ(和風味)	(卵・鶏肉)GC産直生産地	熊本県熊本市	2017/4/26製造	2017/5/11	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.93	検出せず	1.03
13242	13	冷凍加工品 冷凍オムライス	(卵)GC産直生産地(米)国内各地	熊本県熊本市	2017/4/17製造	2017/5/11	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.93	検出せず	0.91
13233	13	冷凍加工品 スパイシーチキンカーリカツ	(鶏肉)GC産直生産地(玉ねぎ)国内各地	鹿児島県いちき串木野市	2017/4/26製造	2017/5/10	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.70	検出せず	1.03
13232	13	冷凍加工品 とびうおバーグ	(とびうお玉ねぎ)国内各地	鹿児島県いちき串木野市	2017/3/31製造	2017/5/10	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.86	検出せず	1.01
13231	13	冷凍加工品 鶏のぼたぼた揚げ	(鶏肉)GC産直生産地	鹿児島県いちき串木野市	2017/3/3製造	2017/5/10	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.79	検出せず	0.92
13230	13	冷凍加工品 冷凍おからとひじきのふっくらがんと	(大豆)国内各地(鶏肉)GC産直生産地(玉ねぎ)国内各地	鹿児島県いちき串木野市	2017/4/21製造	2017/5/10	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.94	検出せず	0.78

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/Nal)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
13191	13	冷凍加工品	冷凍九州産塩ゆでえだまめ	(えだまめ)宮崎県、鹿児島県	宮崎県都城市	(えだまめ)2016/10/11収穫	2017/5/3	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.16	検出せず	1.65
13190	13	冷凍加工品	冷凍ほうれん草	(ほうれん草)宮崎県、鹿児島県	宮崎県都城市	2017/3/6収穫	2017/5/3	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.85	検出せず	0.93
13189	13	冷凍加工品	九州産むきえだまめ	(えだまめ)宮崎県、鹿児島県	宮崎県都城市	(えだまめ)2016/7/11~18収穫	2017/5/3	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.96	検出せず	1.04
13123	13	冷凍加工品	冷凍お好み焼き(豚玉)	(キャベツ)国内各地 (豚肉)GC産直生産地	岡山県倉敷市	2016/11/15製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.01	検出せず	1.06
13122	13	冷凍加工品	ふわっとたこ焼	(小麦)国内各地 (キャベツ)九州各地 (たこ)ベトナム	福岡県みやま市	2016/11/10製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.93	検出せず	0.77
13202	13	冷凍加工品	冷凍茨城県産塩味えだ豆	(えだまめ)茨城県	茨城県水戸市	(えだまめ)2015年7月~9月収穫	2017/1/25	Ge	検出せず	0.78	検出せず	1.11	検出せず	1.18
13288	14	常温加工品	金ごまのすりごま	トルコ	福岡県福岡市	2015年10月収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	1.40	検出せず	1.50	検出せず	1.70
13252	14	常温加工品	納豆ふりかけ	(大豆)九州各地 (ごま)アフリカ、中南米	福岡県福岡市	2017/5/11製造	2017/5/15	Ge	検出せず	1.27	検出せず	1.44	検出せず	1.55
13247	14	常温加工品	昆布粉末	(昆布)北海道	広島県広島市	(昆布)2016年7月~9月漁獲	2017/5/12	Ge	検出せず	1.94	検出せず	2.28	検出せず	2.28
13215	14	常温加工品	梅エキス	(うめ)三重県、 奈良県、和歌山県	奈良県五條市	(うめ)2016年6月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.19	検出せず	1.28
13205	14	常温加工品	梅みつ	(梅)大分県	大分県日田市	(梅)2015年6月収穫	2017/5/5	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.77	検出せず	0.91
13177	14	常温加工品	らくちん沖縄ポーク	(豚肉)沖縄県 (鶏肉)国内各地	沖縄県中頭郡	2017/3/17製造	2017/5/1	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.80	検出せず	0.98
13172	14	常温加工品	手延べ緑黄菜めん5種	(小麦)九州各地	長崎県南島原市	(小麦)2015年6月収穫	2017/4/28	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.89	検出せず	1.23
13153	14	常温加工品	デミグラスソース缶	(玉ねぎ・人参・トマト)国内各地	熊本県熊本市	2017/3/2製造	2017/4/24	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.90	検出せず	0.72
13152	14	常温加工品	ミートソース缶	(牛肉・豚肉)GC産直生産地 (玉ねぎ・人参・トマト)国内各地	熊本県熊本市	2016/12/13製造	2017/4/24	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.69	検出せず	0.96
13151	14	常温加工品	ミートソース缶(おとな向け)	(豚肉)GC産直生産地 (玉ねぎ・人参・トマト)国内各地	熊本県熊本市	2017/2/10製造	2017/4/24	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.71	検出せず	0.87
13143	14	常温加工品	日高産煮メ昆布	北海道	広島県広島市	2016年7月~9月漁獲	2017/4/21	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.41	検出せず	1.58
13114	14	常温加工品	はごろもパイン缶(沖縄産)	(パイナップル)沖縄県	沖縄県国頭郡	(パイナップル)2016年10月収穫	2017/4/17	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.00	検出せず	0.82
13299	15	菓子類	芋かりんとう	(さつま芋)宮崎県、鹿児島県	鹿児島県鹿屋市	(さつま芋)2016/11/8、9収穫	2017/5/18	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.18	検出せず	1.34
13236	15	菓子類	国産牛のビーフジャーキー	(牛肉)北海道	広島県広島市	2017/2/18製造	2017/5/11	Ge	検出せず	1.46	検出せず	1.62	検出せず	1.76
13180	15	菓子類	芋けんぴ	(さつま芋)高知県、 宮崎県、鹿児島県	高知県高岡郡	(さつま芋)2016/11/6、7収穫	2017/5/1	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.11	検出せず	1.25
13162	15	菓子類	黒棒名門	(小麦)九州各地	福岡県久留米市	(小麦)2016年6月収穫	2017/4/27	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.33	検出せず	0.95
13155	15	菓子類	カフェマキアート(冷凍)	(小麦)国内各地	福岡県福岡市	2017/4/24製造	2017/4/26	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.03	検出せず	1.27
13148	15	菓子類	岩おこし	(米)兵庫県	兵庫県西宮市	(米)2016年10月収穫	2017/4/24	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.26	検出せず	1.36
13244	16	酒・調味料	洋風だし(チキン味)	—————	佐賀県唐津市	2017/3/10製造	2017/5/11	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.17	検出せず	1.68
13218	16	酒・調味料	奄美さびさとう	(さとうきび)鹿児島県大島郡	福岡県福岡市	(さとうきび)2017年3月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.02	検出せず	0.92
13217	16	酒・調味料	奄美さびさとう	(さとうきび)鹿児島県奄美市	福岡県福岡市	(さとうきび)2017年3月収穫	2017/5/9	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.06	検出せず	1.06
13216	16	酒・調味料	チキンコンソメ	—————	佐賀県唐津市	2017/3/10製造	2017/5/9	Ge	検出せず	1.25	検出せず	1.47	検出せず	1.34
13214	16	酒・調味料	青じそノンオイル	(玉ねぎ・青じそ)国内各地	佐賀県唐津市	2017/4/21製造	2017/5/8	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.70	検出せず	0.82
13213	16	酒・調味料	和風ドレッシング香味野菜	(玉ねぎ)国内各地	佐賀県唐津市	2017/4/26製造	2017/5/8	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.65	検出せず	0.86
13212	16	酒・調味料	シーザーサラダドレッシング	—————	佐賀県唐津市	2017/4/24製造	2017/5/8	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.87	検出せず	0.82
13193	16	酒・調味料	ホットスパイス(ガラムマサラ)	(コリアンダー) インド、モロッコ (唐辛子・シナモン)中国 (ナツメグ)インドネシア	東京都八王子市	2017/2/20製造	2017/5/4	Ge	検出せず	1.30	検出せず	1.42	検出せず	1.55
13186	16	酒・調味料	藻塩	(昆布)岩手県	岩手県陸前高田市	2017/1/18製造	2017/5/3	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.32	検出せず	1.48
13181	16	酒・調味料	ビーフブイヨン	—————	佐賀県唐津市	2017/1/20製造	2017/5/1	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.83	検出せず	0.97
13161	16	酒・調味料	喜界島産さびさとう	(さとうきび)鹿児島県大島郡	福岡県福岡市	(さとうきび)2017年3月収穫	2017/4/27	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.74	検出せず	1.02
13156	16	酒・調味料	元気な卵のマヨネーズ	(卵)GC産直生産地	愛知県豊田市	2017/2/6製造	2017/4/26	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.82	検出せず	0.72
13130	16	酒・調味料	一番搾りなたね油菜の花物語	(なたね種子)オーストラリア	岡山県倉敷市	2017/3/13製造	2017/4/19	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.00	検出せず	0.86
13127	16	酒・調味料	増し味(酒みりんタイプ)	(米)国内各地	福岡県久留米市	2017/3/3製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.70	検出せず	0.91
13126	16	酒・調味料	食酢	—————	福岡県久留米市	2017/3/31製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.92	検出せず	0.71
13125	16	酒・調味料	ほどほど料理酒	(米)国内各地	岐阜県養老市	2017/4/7製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.76	検出せず	1.04
13120	16	酒・調味料	焙煎ごまドレッシング	(ごま)中南米、アフリカ	佐賀県唐津市	2017/3/31製造	2017/4/18	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.80	検出せず	0.75
13141	16	酒・調味料	つゆ(ちくご)2倍希釈	—————	福岡県久留米市	2017/2/14製造	2017/3/23	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.83	検出せず	0.84
13259	107	その他	BM菌体	—————	山梨県甲斐市	2017/5/7製造	2017/5/15	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.24	検出せず	1.49

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。

グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、共同休理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することになっています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

**検査対象エリア** グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

**検査対象** 2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

**検査機関** 2011年10月よりグリーンコープ放射能測定室(福岡市)で検査を開始しました。

**検査日** 検体を測定した日を記入しています。

**検査結果の表記** ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。検出限界値未満の結果については「検出せず」と表記します。「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。  
※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、検出限界値が表示されるようになりました。